

福寿園だより

Vol. 73

平成30年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70

TEL (0244)25-2811

FAX (0244)25-2812

URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>

MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp



新年度の ごあいさつ

福寿園施設長

菅原 武

この4月より、梅の香にご利用者をお迎えし、当法人の本来の姿である、3区にわたる広域体制での高齢者福祉サービスの展開が可能となりました。この間、多方面より継続的にご支援を賜りましたことに深く感謝いたします。

新年度は、制度改革に基づく適正な事業運営、施設設備改修、サービス提供体制継続・充実のための人員確保、脆弱となったサービス提供力の回復、安定した収益性の確保など、困難な課題に取り組みなければなりません。福寿園が持つ6事業所の連携により、そのメリットを最大限に活かした迅速・円滑なサービスの提供を展開していきたいと考えています。

次世代を担う職員の育成は、組織の課題であると同時に地域の問題でもあります。経験が人を創り上げるものであり、多くの課題に真摯に向き合える環境を創り上げるべく、皆様にもご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

特別養護
老人ホーム
福寿園

原町高校箏曲部の 皆さんによる 琴の演奏



3月3日(土) 原町高校箏曲部の皆さんに琴の演奏を披露していただきました。

心が落ち着く素敵な音色に、ご利用者の皆さんは、「良い音色だね」「あんな若い人が演奏するなんてすごい!」「偉いね～」と感激しきり。楽しく、そして癒されるひと時を過ごしました。

折しも当日はひな祭り。原町高校箏曲部の皆さん、素晴らしいプレゼントをありがとうございました。

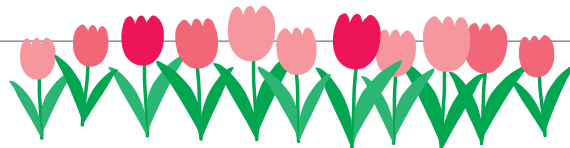


南相馬福祉会のホームページを リニューアルしました!

新しいアドレスは

<http://minamisomafukushikai.or.jp/>
です

法人紹介の動画もあります。
皆さんのアクセス、お待ちしております!



愛*ほんたくと!

ヘルパーステーション

ヘルパーステーションでは毎月末にヘルパー会議と研修会を行ってまいります。ヘルパー会議では、最初にホームヘルパーの基本的態度と心構えを示した「福寿園ヘルパーステーション理念」を唱和し、その後には報告・周知事項等の確認を行います。研修会は、各自が一年間の目標や勉強したいテーマを決め、それを基にヘルパーステーション全体での研修計画を立て、毎月異なるテーマで行います。「認知症ケア」、「接遇マナー」、「専門職としての倫理」等の座学研修や、「介護技術の実技・実習」、「メンタルヘルス・腰痛予防」、「ヘルパーの健康管理」まで様々です。また、全体研修の他に個別研修計画も作成し、集合研修では学びきれないテーマを個人で学ぶ機会を持っています。個別研修を開始した当初は義務感で学んでいましたが、研修好きな副所長の影響を受け、最近では職員自らが意識して学ぶようになりました。

ホームヘルパーは一人でご利用者宅を訪問するため、判断に迷い不安を抱えることも少なくありません。現場で臨機応変に対応できるようにするために今後も研修を重ね、幅広い知識を身に付けていきたいと思います。

ハッピーデー (福寿園デイサービス)

《1月》の「新春かるた取り大会」から今年の月行事がはじまりました。4班に分かれ、いろはかるたを配置。各班の担当職員が読み上げ、文字だけでなく描かれている絵柄もヒントにしながら詠まれたかるたを探していきます。最初は枚数が多く、探し出すのに苦労しますが、徐々に枚数が少なくなる、手を伸ばすスピードがアップしていきます。「はい、これ!」「私、取ったやつ!」とかるたを手にして記念撮影。ご利用者の皆さんのかかるたを探す眼差しは真剣そのものでした。



《2月》の行事は「桃太郎寸劇/鬼退治ゲーム」を行いました。毎年恒例になった職員による寸劇。ご利用者におじいさん役として参加して頂き、アドリブ満載で開始直後から会場が笑いに包まれ、鬼退治のはずが鬼と仲良く酒盛りに! 酒盛りならばと、飛び入りで参加してくださいましたご利用者もあり、更に楽しく盛り上げていただきました。

《3月》は桃の節句ということ、ホール内に雛壇を飾り「桜餅作り」を行いました。混ぜる・焼く・返す・餡を包む、それぞれの工程を分担しながら、美味しい桜餅の完成です。おやつ時間になると職員がお内裏様とお雛様に扮して、各テーブルにご挨拶。自分で作った桜餅を味わいながら楽しい時間を過ごしました。



ケアハウス さくら荘

3月20日(火) 14時から、NPO法人はらまちクラブ様にお越しいただき、転倒予防・介護予防など要素を盛り込んだ、座ってできる〔南相馬市民健康体操〕の出前講座を開催しました。

参加した皆さんは、日頃の運動不足解消にと、真剣に体操を行っていました。さくら荘利用者の皆さんに、『元気に健康で自立した100歳』を目指していただければ幸いです。



…… 内部研修について ……

研修委員会委員長 鹿山 奈美

『救命講習』『感染症』『ストレスマネジメント』『接遇マナー』の5つのテーマで行いました。



福寿園には、各事業所の介護職員や看護職員、栄養士など、様々な職種の職員で構成された「研修委員会」があります。活動内容は、職員の資質向上のための研修会の企画・開催で、平成29年度は、外部の講師をお招きし、『ターミナルケア』



「救命講習」「感染症」「ストレスマネジメント」「接遇マナー」の5つのテーマで行いました。研修会は、一人でも多くの職員が参加できるように、夜に開催していただきます。遅番や夜勤の職員は参加できませんが、それでも毎回、70人ほどが参加し、熱心に講義を聞いています。

研修会を企画するときの悩みは、ベテランから新人職員まで経験年数に差があり、その上職種も様々で、業務内容も異なるため、「どんな内容で、どんな講師を依頼したらよいか」という点ですが、分かりやすく基本に立ち返ることができるような内容にしています。参加した職員から、「大変勉強になった。明日からの業務に活かしたい。」との感想をもらえると、開催して良かったなあと思えます。

いつもありがとうございます
ごぞいませ

寄付 (12月16日〜3月15日)

◎佐藤 清人様 (原町区牛来)

寄付金

寄贈 (12月16日〜3月15日)

◎藤本 好美様 (鹿島区南屋形)

もち米

ボランティア (12月16日〜3月15日)

*ケアハウスさくら荘

◎歌の集い (第2水曜日)

南地区福祉委員会様

◎踊り

ひばりの連様

*福寿園デイサービスセンター

◎傾聴ボランティア

いちご会様

◎マジック

原町マジック研究会様

◎軽介助

鈴木 良子様



編集後記



新年度が始まり、10日余りが経ちました。新たな一歩を踏み出した皆さんは、まだ緊張の真っ只中にいらっしやることと思います。今年度大きな変化のなかった皆さんも、そんな初々しい姿に触れると、身が引き締まりませんか？期待と意欲を持った後輩に恥ずかしくない先輩でありたいものです。さて、当法人にも「福祉」に志高い職員が仲間入りしました。社会人としての心構えや法人の理念、介護に必要な知識や技術等の基本研修を終えると、それぞれの配属先で現場研修を行います。これから独り立ちできるようになるまで長きに亘る研修が続きます。体調を整えるだけでなく、誰でも良いので、「唯話を聞いてくれる人」を見つけ、心の健康も保ちながら確実に成長してほしいと思います。指導を任された皆さんはもどかしさを感じることもあるでしょうが、「待つ」と「思いやる」ことを忘れずに！「思いやり」は相手のことをきちんと見ていないと持つことができません。他の人に何かを教えるのは容易いことではありませんが、自分も一緒に成長するつもりで励んでください。一年後、新人・先輩職員両者とも、ご利用者に成長を実感していただけるよう「精励格闘!!」